

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

<研究課題名>

難治性マイコプラズマ肺炎に対するステロイド療法の検討

(A retrospective study of steroid therapy in treatment of refractory Mycoplasma pneumonia in children)

<研究期間>

実施承認日～2019年3月31日

<研究の目的・意義>

難治性マイコプラズマ肺炎に対するステロイド療法の投与量、期間およびその効果について検討します。

<研究方法>

本学を情報収集の中心とした多施設共同研究として行います。

2014年4月1日から2016年9月30日までの期間に、対象施設へ入院したマイコプラズマ肺炎小児例の診療情報を、後方視的に検討します。目標症例数は100例とします。

検討項目は、ステロイドを開始・終了したタイミング、ステロイドの投与薬剤、投与量、解熱までに要した時間、再発熱の有無を主要なものとしします。

その他の検討項目は、診断根拠とした検査結果、使用した抗生剤、呼吸障害および胸膜炎の合併の有無、治療開始前後の血液検査結果（LDH、フェリチン、白血球数、血小板数、CRP）、ステロイド投与が影響したと思われる有害事象の有無とします。

<予測される利益・不利益について>

この研究に参加いただいた場合、患者さんに直接生じる利益はございません。また、過去の記録をもとに検討いたしますので、今回参加いただいた患者さんへの新たな負担や副作用などの不利益はありません。

<本研究の実施について>

この研究は名古屋大学生命倫理審査委員会の承認を受けた上で行われます。

もしも患者さんがこの研究へのご自身のカルテ情報の引用を望まれない場合には、この研究には使用いたしませんので、下記連絡先までご連絡・ご相談ください。

しかしながら解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。

連絡先：

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター

研究責任者名 佐藤義朗

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-741-2111（代表） 2294（内線）

FAX 052-744-2974（小児科）

苦情の受付先：

名古屋大学医学部経営企画課

電話 052-744-2479

<個人情報の保護について>

研究に用いるカルテ情報は全て匿名化して誰の情報かわからないような形にしてから解析を行います。したがって患者様の個人情報が他に漏れる心配はありません。匿名化されたデータやその他の解析資料等は、研究終了後5年間を経過した後、破棄いたします。

<費用について>

この研究に関して、患者さんへ追加でご負担いただく費用はありません。また謝礼もございません。